

の文脈依存的応答性の変化. 第73回日本生理学会大会, 1996, 3, 福井.

- 4) 福田 正治, 小野 武年: 電気刺激後におけるラット海馬体のニューロン活動. 第19回日本神経科学大会, 1996, 7, 神戸.
- 5) 上野 栄一, 高間 静子, 塚原 節子, 福田 正治: 看護婦の勤労意欲とストレスとの関係. 第22回日本看護研究学会, 1996, 7, 広島.
- 6) 高間 静子, 湯川 倫代, 塚原 節子, 福田 正治: 看護婦の価値観の勤労意欲へ影響. 第22回日本看護研究学会, 1996, 7, 広島.
- 7) 塚原 節子, 上野 栄一, 高間 静子, 福田 正治: 看護婦の就労姿勢の勤労意欲の影響. 第22回日本看護研究学会, 1996, 7, 広島.

## 数 学

教 授 南 部 徳 盛  
助 教 授 笹 野 一 洋

### ◆ 研究概要

南部徳盛:

- 1) 非線形退化型放物型方程式の研究
- 2) 非線形楕円型方程式の研究
- 3) 非線形常微分方程式の研究

笹野一洋:

- 1) 3次元多様体上の流れの位相的研究
- 2) 2次元多様体上の写像の位相的研究

### ◆ その他

- 1) Bandle, C., Nanbu, T., Stakgold, I.: Large-time behavior of the porous medium equation with absorption, Wave Center Reports 96-1, Center for the Mathematics of Waves, University of Delaware, 1996.

## 物 理 学

教 授(前) 林 光 彦  
助 教 授 豊 富 誠 三  
教 務 職 員 田 村 一 郎

### ◆ 学会報告

- 1) 田村一郎: メスバウアー効果からみた $\gamma$ -Fe<sub>2</sub>O<sub>3</sub>超微粒子の磁性. 日本物理学会1996年秋の分科会, 1996, 10, 山口.

## 化 学

助 教 授 広 上 俊 一  
教 務 職 員 角 田 広 子

### ◆ 研究概要

広上俊一, 角田広子: 4-ピリミジノン誘導体の光化学反応: デュワーピリミジノン誘導体の求核試薬との反応: 光化学に生成したデュワーピリミジノン誘導体のX線結晶解析による分子構造の決定: デュワーピリミジノン誘導体の電子状態の計算.

### ◆ 学会報告

- 1) 広上俊一, 角田広子: イミンデュワーピリミジノンの構造と反応性, 日本化学会第70春季年会, 1996, 3, 東京.
- 2) 篠田裕之, 広上俊一, 角田広子: 非経験的分子軌道法によるデュワーピリミジノンの計算, 日本化学会第70春季年会, 1996, 3, 東京.

## 薬 学 部 生 物 学

教 授 菅 野 延 彦

### ◆ 原 著

- 1) Hibino Y., Kamiuchi S., Kusashio E., and Sugano N.: Enhancement of DNA repair activity in rat-liver cells exposed to cisplatin. *Biochem. Mol. Biol. Int.* 38: 973-979, 1996.
- 2) Morita M., Kan Y., Sugano N., and Nishi A.: A trypsin-like serine proteinase from plasmoidal membrane of *Physarum polycephalum*. *J. Gen. Apply. Microbiol.* 42: 163-180, 1996.

### ◆ 学会報告

- 1) 日比野康英, 神内伸也, 大関洋光, 菅野延彦: シスプラチンによる細胞内DNA修復活性の上昇. 日本薬学会116年会, 1996, 3, 金沢.
- 2) 小前憲久, 成田弘和, 日比野康英, 菅野延彦: 有糸分裂阻害剤で誘発される小核の形態とその由来について. 日本薬学会116年会, 1996, 3, 金沢.
- 3) 日比野康英, 大関洋光, 菅野延彦: 高度反復配列湾曲DNAの転写活性化能について. 日本生化学会北陸支部第14回大会, 1996, 6, 富山.
- 4) 神内伸也, 日比野康英, 大関洋光, 菅野延彦: シスプラチン損傷DNAを認識する23 kDa相当蛋白質(P23)の諸性質. 日本薬学会北陸支部第